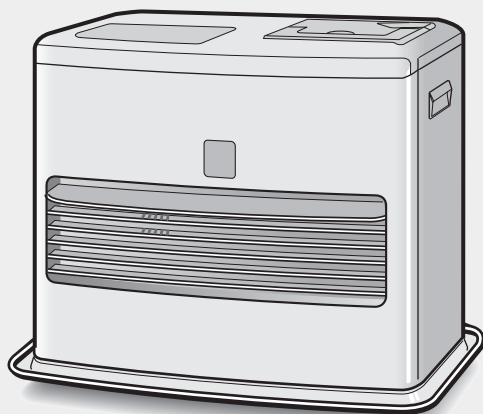
SHARP

シャープ石油ファンヒーター
強制通気形開放式石油ストーブ

型名
オー　ケイ　エヌ　エス アール

OK-N53SR
OK-N58SR
取扱説明書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

石油ストーブには必ず良質の灯油（JIS 1号灯油）を使いましょう

正しく使って上手に節約

もくじ

ページ

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ **危険** 人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。

⚠ **警告** 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠ **注意** 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

してはいけないことを表しています。

触れてはいけないことを表しています。

分解してはいけないことを表しています。

しなければならないことを表しています。

必ず差込プラグをコンセントから抜くことを表しています。

⚠ 危険

ガソリン厳禁

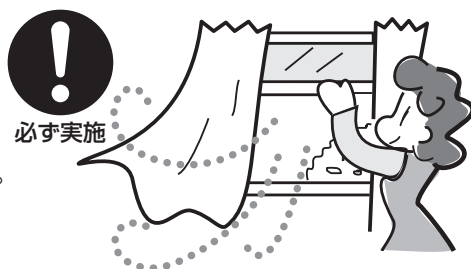
ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。
灯油(JIS1号灯油)を、必ず使用してください。

火災の原因になります。

⚠ 警告

換気必要

換気せずに、使用しないでください。
窓の凍結、地下室など換気が十分おこなえない場所では、使用しないでください。

酸素が不足すると、不完全燃焼し、一酸化炭素などが発生して中毒になるおそれがあります。

1時間に1〜2回 (1〜2分)

⚠ 警告

スプレー缶厳禁

スプレー缶を、温風の当たるところに、放置しないでください。

熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発し、危険です。

禁止

可燃性ガス使用厳禁

ストーブを使用している部屋で、可燃性ガスが発生するもの(ベンジン、シンナー)、スプレーを使用しないでください。

火災や故障の原因になります。

禁止

寝るとき消火

寝るときや外出するときは、必ず消火してください。

予想しない事故が発生するおそれがあります。

必ず実施

温風吹出口をふさがない

衣類、紙などで、温風吹出口や空気取入口をふさがないでください。

異常燃焼や火災の原因になります。

禁止

⚠ 注意

カーテン、可燃物を近づけない

カーテンや燃えやすい物のそばなどでは、使用しないでください。

火災が発生するおそれがあります。

禁止

温風に注意

温風に直接長時間、当たらないでください。

低温やけどや脱水症状になるおそれがあります。

禁止

室内で給油しない

給油は、必ず火の気のないところでおこなってください。

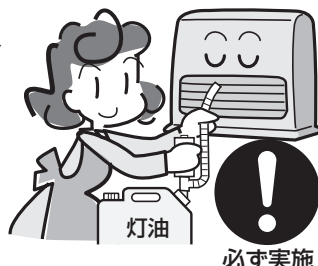
火災のおそれがあります。

禁止

給油時消火

給油は、必ず消火してからおこなってください。

火災のおそれがあります。

必ず実施

物をのせたり腰をかけないで

ストーブに腰をかけたり、物をのせたりしないでください。

変形の原因、また水が内部に入ると故障の原因になります。

禁止

灯油を抜いて保管

保管する(長期間使用しない)ときは、必ず灯油を抜いてください。傾けたり横倒しの状態で、保管しないでください。

必ず実施

油もれによる、火災のおそれがあります。

⚠ 注意

異常時は使用しない

禁止

においﾞ、すす、炎の色など、異常を感じたときは、使用しないでください。

火災や異常燃焼のおそれがあります。

横置き禁止

給油タンクを倒したり、横にしないでください。また、給油タンクを斜めにして給油しないでください。

灯油が漏れて火災のおそれがあります。

分解修理をしない

分解禁止

故障、破損したら使用しないでください。

不完全な修理や改造は危険です。

ほこりの除去

必ず実施

クリーンフィルターは、週に１回以上、必ず掃除してください。

ゴミ、ほこりなどでフィルターが詰まったまま放置すると、異常燃焼の原因になります。

電源コードを傷めない

禁止

電源コードに無理な力を加えたり、物を乗せたりしないでください。また、差込プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。

火災や感電の原因になります。

差込プラグは確実に差し込む

必ず実施

差込プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。

火災の原因になります。

長期間使用しないときは差込プラグを抜く

プラグを抜く

長期間使用しないときは、差込プラグを抜いてください。

火災や予想のしない事故の原因になります。

差込プラグのお手入れを

必ず実施

ときどきは差込プラグを抜き、ほこりを除去してください。

ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

高温部に注意

燃焼中や消火直後は、温風吹出口(ルーバ)や本体裏面のクリーンフィルターに手などを触れないでください。

やけどのおそれがあります。

小さなお子様のいるご家庭では、別売のルーバーガードをご利用ください。32

⚠ 注意

次の場所では使用しない

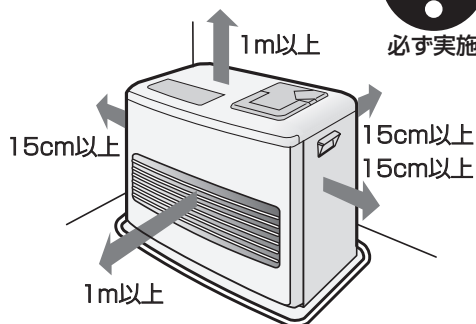
- 水平でない場所、不安定な場所。
- 風の当たる場所や部屋の出入口、屋外。
- 可燃性ガスの発生する場所や、たまる場所。
- 温室、飼育室など人のいない場所。
- 不安定な物を乗せた棚などの下。
- 換気が十分におこなえない場所。
- 暖炉や押入れなどストーブが囲われる場所。
- 高地(標高1,000m以上)
- 直射日光が当たる場所。
- ほこりや湿気の多い場所。
- 理・美容院、クリーニング店などスプレーや化学薬品を使う場所。

禁止

火災や予想しない事故の原因になります。

可燃物との距離を離す

ストーブと障害物や可燃物との距離は、図に示す寸法を守ってください。

水平で丈夫な床面に設置してください。

必ず実施

温風吹出口に異物を入れない

禁止

温風吹出口や器具の内部に指や紙､布､プラスチック､マッチ､ガスライターなどの異物を入れないでください。

けがや火災、故障の原因になります。

廃棄するときは灯油を抜く

必ず実施

器具を廃棄処分するときは、必ず給油タンクの灯油を抜き取ってください。25

灯油が入ったまま、廃棄するとリサイクルのさい、思わぬ事故になるおそれがあります。

変質灯油使用禁止

禁止

変質灯油、不純灯油を使用しないでください。13

異常燃焼や故障の原因になります。

運搬するときは灯油を抜く

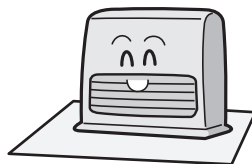
必ず実施

器具を持ち運んだり車などで運搬するときは、必ず給油タンクの灯油を抜き取ってください。25

灯油が入ったまま、運搬すると油漏れするおそれがあります。

熱に弱い床面で使用時は熱に強いマットなどを敷く

熱に弱いカーペットや床、畳などの上で使用するときは、熱に強いマットなどを敷いて、使用してください。

熱に弱い床面で使用すると、床面の変色、そり返り、ひび割れが発生することがあります。

必ず実施

シリコーンを配合したものは使わない

ストーブを使用しているお部屋や、隣接するお部屋では、シリコーンを配合した化粧品などは使わないでください。

器具内部にシリコーンが付着し、炎の検知ができなくなり、下記の症状の原因になります。

症状
1. 点火しない。あるいは途中消火する。
2. 換気ランプが点灯して途中消火する。
3. 症状1.2.で修理したが、再び同じ故障になる。

シリコーン配合商品には、次のようなものがあります。ご確認のうえ、ご使用ください。

ヘアケア商品 (枝毛コート液、ヘアームース、ヘアートリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど。

消火後、再点火するときは対流送風機が停止してからおこなってください(消火後、約3分間で停止)

ストーブ本体が熱くなり、点火できないことがあります。

日常の点検、お手入れのときはストーブ本体や給油タンクを分解しないでください

けがややけど、故障の原因になります。

ストーブを移動し、器具周辺や器具の下のほこりを掃除してください

周囲の床面・畳・カーペットなどが変色することがあります。

灯油は翌シーズンに持ち越さず、使い切るようにしてください

古い灯油を使用すると、異常燃焼や故障の原因になります。

抜き取った灯油の処分については、灯油をお買い求めになった販売店にご相談ください

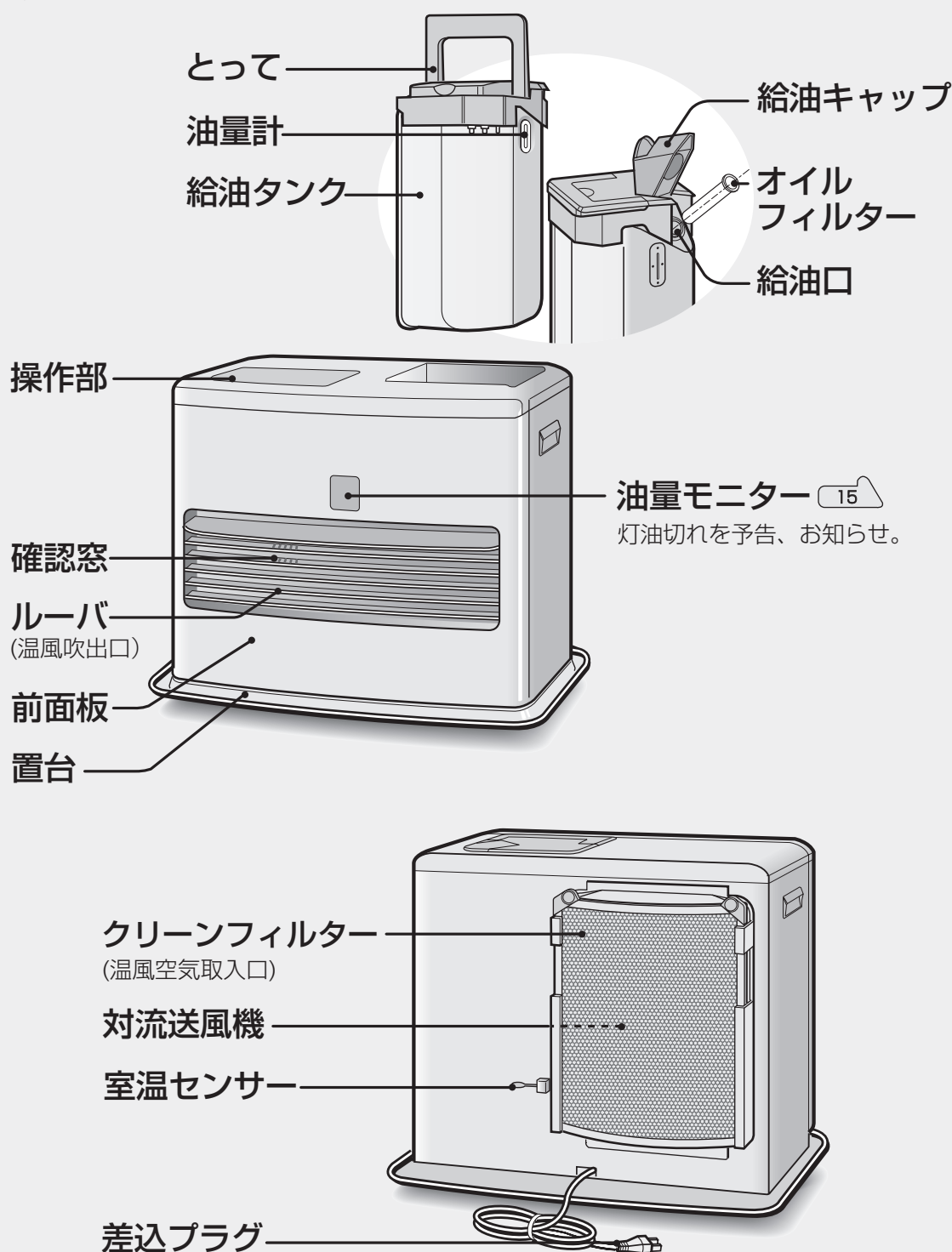
各部のなまえ

外観図

とって
油量計
給油タンク
給油キャップ
オイル
フィルター
給油口
操作部
油量モニター 15
灯油切れを予告、お知らせ。
確認窓
ルーバ
(温風吹出口)
前面板
置台
クリーンフィルター
(温風空気取入口)
対流送風機
室温センサー
差込プラグ

各部のなまえ

操作部の見かた

温度・タイマー設定ボタン

温度設定 17

時計･タイマー設定 12,19

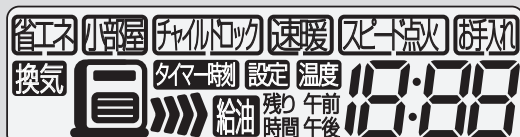
設定温度を下げる。	設定温度を上げる。	設定時刻を戻す。	設定時刻を進める。

選択ボタン 20~23

ご希望の機能を選びます。
押すごとに枠[ ]の点滅が、矢印の順に移動します。

省エネ ▶ 小部屋 ▶ チャイルドロック ▶ 速暖 ▶ スピード点火 ▶ お手入れ

運転ボタン 16,18

点火・消火するときに押す。

運転ランプ

点灯………………… 運転中。

点滅+チャイム… 異常が生じて消火。 26

設定ボタン

選択ボタンで機能選択時 20~23

- 必要な機能を決定/解除する。

上記以外のとき(運転停止中) 12

- 時計を合わせる。

3時間延長ボタン 18

運転を延長したいとき、押すと3時間運転を継続。

タイマーボタン 19

タイマー運転の開始。
(1秒以上押し続ける)

タイマーランプ

点灯………………… タイマー運転中。

点滅+チャイム… タイマー運転終了。

残り時間ランプ 18

点灯………………… 1時間以内に自動消火。

点滅+チャイム… 15分以内に自動消火。
(運転中)

点滅+チャイム… 消し忘れ消火装置により自動消火。
(消火)

イラストは説明のためのもので、
実際の見えかたとは異なります。

便利な機能

省エネ 表示 20
小部屋 表示 21
チャイルドロック 表示 21
速暖 表示 22
スピード点火 表示 22
お手入れ 表示 23

文字のみ表示
選択可能な機能を表しています。

文字＋枠表示
選択されている機能を表しています。

（選択できない機能は表示されません。）

換気表示 26

表示+チャイム…· 換気不足。換気してください。
点滅+チャイム…· 換気不足で自動消火。

省エネ 小部屋 チャイルドロック 速暖 スピード点火 お手入れ
換気 タイマー時刻 設定 温度 給油 残り時間 午前 午後 18:88

パワーモニター

発熱量に応じて表示が変わります。

強

温度表示 16,17

温度 表示… デジタル表示が現在の室温を表示。
設定 温度 表示… デジタル表示が現在の設定温度を表示。

給油残り時間表示 15

給油 残り時間 表示+チャイム…… 灯油切れ消火するまでの燃焼時間を表示。
給油 表示+チャイム…… 灯油切れ予告。

タイマー時刻表示 19

表示…… デジタル表示がタイマー設定時刻を表示。

ご使用の前に
操作部の見かた

各部のなまえ

液晶表示の見かた

液晶部分は説明のためのもので、実際の見えかたとは異なります。

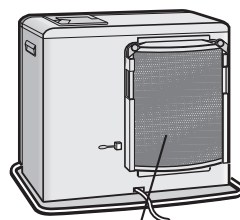
表示		例
●**時計表示** (時計を合わせていないと 18:88 の点滅) 12 現在時刻を表示。 (設定/解除 を押すとコロンの点滅が止まり、時刻変更できます)	時計作動中は コロン点滅	(例) 午後6：30のとき 省エネ 小部屋 チャイルドロック 速暖 スピード点火 お手入れ 午後 6:30
●**室温表示** 16,17 「 0 」〜「 35 」で室温(℃)を表示。 0℃未満は「 Lo 」、35℃を超えるときは「 Hi 」を表示。	温度 表示	(例) 現在の室温22℃のとき 省エネ 小部屋 チャイルドロック 速暖 温度 22
●**設定温度表示** 17 「 Lo 」、「 14 」〜「 30 」で設定温度(℃)を表示。	設定 温度 表示	(例) 室温を20℃に設定したとき 省エネ 小部屋 チャイルドロック 速暖 設定 温度 20
●**給油残り時間表示** 15 「 1:00 」〜「 0:01 」で灯油切れ消火するまでの燃焼時間を表示。	給油 残り時間 表示	(例) 残り時間表示のとき 省エネ 小部屋 チャイルドロック 給油 残り時間 1:00
●**タイマー時刻表示** 19 タイマーの設定時刻を表示。	タイマー時刻 表示	(例) 午前5：00に設定したとき 省エネ 小部屋 チャイルドロック 速暖 タイマー時刻 午前 5:00
●**お手入れ表示** 23 お手入れ(クリーニング)中は「 CL 」を表示。 終了後は「 CL 」と お手入れ が点滅。	お手入れ 表示	(例) お手入れ(クリーニング)中 お手入れ CL
●**エラー表示** 28 自己診断機能により、異常時に「U - 1」〜「U -2」、「E -0」〜「E -8」を表示。		(例) 炎検知器異常のとき E -4

注意 差込プラグを抜いたり停電したときは、時刻や設定温度の記憶が解除されます。

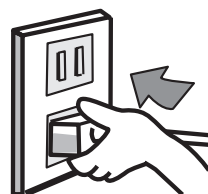
ご使用の前に

準 備

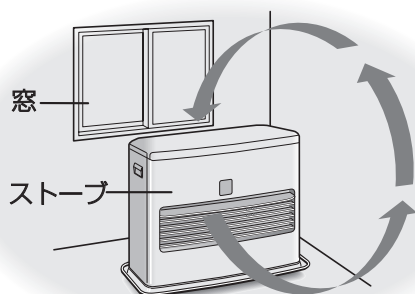
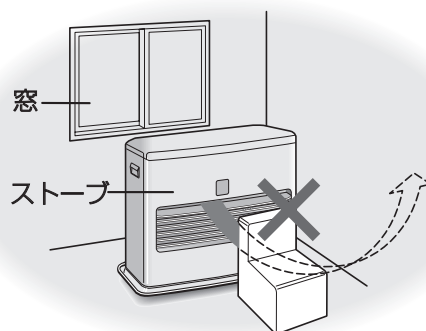
1 包装箱からストーブを取り出す

- クリーンフィルターが、正しくセットされているか、確認してください。
  (止まるところまで、押し込んでください)
- 製造段階で燃焼試験をおこなっているため、わずかに灯油臭を感じたりすることがありますが、異常ではありません。

包装箱と包装材は、ストーブ保管用として保存してください。

2 差込プラグをコンセントに差し込む

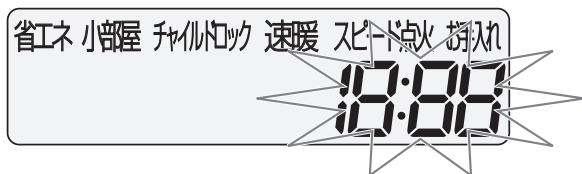
- 電源は一般家庭用100Vです。
- 液晶表示が全部表示します。
- 時計を合わせてください。12

差込プラグを抜いてから、再び差し込むときは、10秒以上待ってください。

効果的に使用するために

外気に接する窓の下や壁側に設置します。

温風の循環を妨げないでください。

- 燃焼中は温風に含まれる水蒸気により、窓や壁などに結露することがあります。
- ほこりやタバコの煙などの汚れにより、本体下面や周辺の床面、畳、カーペットなどが変色することがあります。

ご使用の前に

時計合わせ

時計を合わせていないときは、デジタル表示 18:88 が点滅します。

運転停止中に時計を合わせてください。

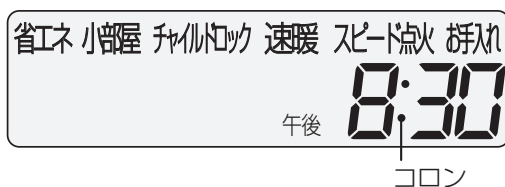
1 設定/解除 を押す
(時計合わせ)

- デジタル表示のコロンの点滅が止まります。

2 − または ＋ を押す

デジタル表示を見ながら、現在時刻に合わせる

- ＋ を押すと１分ずつ進み、− を押すと1分ずつ戻ります。
  押し続けると早送りになります。
- コロンの点滅が止まっている間(約８秒間)に押してください。
  コロンが点滅しはじめた場合は、もう一度「1」の操作から、おこなってください。
- 午前、午後も正しく合わせてください。

例 午後8時30分に合わせるとき

3 設定/解除 を押す
(時計合わせ)

- デジタル表示のコロンが点滅し、時計が動き始めます。
  (例の場合午後8時30分0秒から動き始めます)

燃 料

必ずJIS 1号灯油を使用する

ガソリン、変質灯油、汚れた灯油、水の混じっている灯油などは絶対に使用しないでください。

灯油とガソリンの見分けかた

指先につけ、息を吹きかけます。
(火の気のない所でしてください)

○灯油

濡れたまま。

×ガソリン

すぐ乾く。

灯油の保管

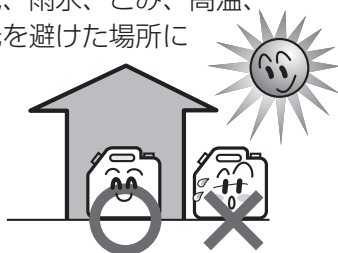
灯油は必ず火気、雨水、ごみ、高温、および直射日光を避けた場所に保管してください。灯油専用の着色された容器を使用してください。

変質灯油 とは

- ひと夏持ち越した灯油
- 長時間、日光の当たる場所や、温度の高い場所に保管した灯油。
- 容器のふたが開けてあったり、白いポリ容器で保管した灯油。

変質のひどいものは、黄色味をおびたり、すっぱいにおいがします。

不純灯油 とは

- 灯油以外の油（ガソリン、シンナー、天ぷら油、機械油、重油など）がほんの少しでも混入した灯油。
- 水やごみ・助燃剤等が混入した灯油。

- **変質灯油や不純灯油を使用**
  気化器に多量のタールがたまり、点火しなくなったり、炎が小さくなったり、においがしたりします。
- **水の混入した灯油を使用**
  エラー表示「U- 1」が表示され、点火しません。
- **ガソリン、シンナーなど揮発性の高い油を使用**
  火災の原因になります。

万一変質灯油や不純灯油を使ったときの処置のしかた

- **良質の灯油に交換** 25
  給油タンクの悪い灯油を抜き取り、良質の灯油で内部を2～3回洗ってから使用します。
- **お手入れ**(クリーニング) 23
  悪い灯油を抜き取っても効果のないときは、気化器のクリーニングをおこないます。

注意 変質灯油や不純灯油が原因でサービスを依頼されたときは、保証期間中でも有料となります。

ご使用の前に

給 油

必ず消火してからおこなってください

(消火後、対流送風機が停止するまで、給油タンクを抜かないでください。
においや音がすることがあります)

自動停止機能付の電動式ポンプがすぐ停止するときには、差込寸法を約6～7cmにして、やり直してください。

1 本体から静かに給油タンクを抜く

2 給油キャップを開ける

3 給油ポンプで給油する

- 給油ポンプは、オイルフィルターの底にあたるまで、差し込んでください。
- 給油量は、右図の油量計の黒色部分までを目安にします。

油量計
銀色
黒色

4 給油キャップは「カチッ」と音がするまで確実に閉じる

こぼれた灯油は、よく拭き取ってください。

給油キャップの閉じかたが不完全ですと、ストーブ転倒時など、油漏れによる火災の原因になります。

5 本体に正しく入れる

- 給油タンク外側や底に水滴がついているときは、乾いた布でよく拭いてから入れてください。
(水滴がついていると、エラー表示「U- 1」が表示される場合があります)
- 給油タンクを正しくセットしていないと、エラー表示「U-2」が表示され運転できません。
- 給油タンクを入れてから、運転ボタンを押すまで、3秒以上待ってください。
チャイムがなることがあります。

注意

- 給油タンクの底にはセンサーがありますので、雪・砂・ゴミなどが付着しない場所で給油してください。(底に雪・砂・ゴミが付着したときは、必ず乾いた布でよく拭いてください)
- 給油タンクを斜めに傾けて給油したり、本体にセットしたまま給油しないでください。
- 運転中に給油タンクを抜くとエラー表示「U-2」が表示され、自動消火します。
- 給油後、給油タンクを横に倒したり、横にしたまま運搬したりしないでください。
灯油が漏れてくることがあります。

給油の目安

●灯油切れを起こす前に、油量モニター、液晶表示、チャイムでお知らせしますので、消火してから給油してください。

油量モニター	液晶表示	運転ランプ		
全点灯	温度 20 室温表示。	点灯 運転 入/切 8888		3時間以上の燃焼が可能です。(通常燃焼中)
上消灯			灯油切れ予告	給油タンクの灯油が少なくなりました。 約3～1時間燃焼します。
上消灯 中消灯	給油 残り時間 1:00 「1:00」～「0:01」で残り時間表示。			デジタル表示に表示されている時間の燃焼が可能です。 早めに消火して、給油してください。
全点滅	温度 給油 20 室温表示。			灯油がなくなります。 消火してから給油してください。
	給油 午後 6:30 現在時刻表示。	点滅 運転 入/切 8888		灯油切れで自動消火しました。給油してください。 ランプ表示は運転ボタンを押して解除してください。

注意

- 灯油切れ予告が始まると、「中」～「微弱」燃焼で室温を調節します。
- 灯油切れのときは、電磁ポンプのから打ちの音(ポコポコ音)がして消火します。
- 発熱量によっては油量モニターが点滅になってからも、長時間運転することがあります。
- 灯油切れ予告が始まった後、差込プラグを抜き、再び差し込むと、灯油が残っていても、油量モニターが点滅表示に変わります。

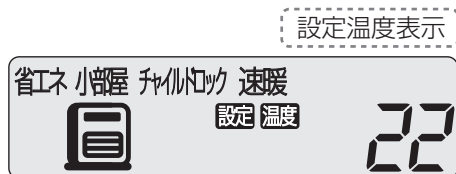
運転のしかた

点 火

1 運転 入/切 **を押す**

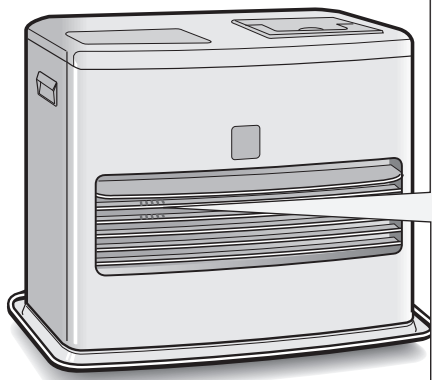
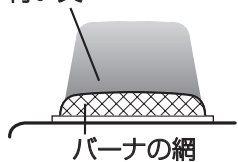
- 運転ランプが点灯します。
- 設定 温度 を表示し、デジタル表示は**設定温度**を表示します。
- 約8秒後 設定 が消え、デジタル表示は**室温**表示に変わります。

約2分30秒後に点火します

- 「カチッ」と音が鳴り、点火します。

注意

- 初めてお使いになるときは、においや煙が出ることがあります。これは内部の防錆油や耐熱塗料が焼けるためです。しばらくの間、換気をしながらご使用ください。
- 点火前に電磁ポンプの運転音(ポコポコ音)がしますが、異常ではありません。

■ 炎の状態

ときどき、確認窓より炎の状態を確認してください。
異常燃焼しているときは、**運転を停止し、下記の処置**をお

○ 正常燃焼

青い炎
バーナの網

次のことは異常ではありません。

- 超音波加湿器使用時やお部屋の掃除中、オレンジ色の炎になる。
- 青い炎に時々小さい黄色い炎が混ざる。
- 弱燃焼時、バーナの網が赤くなる。

室温の調節

1 または を押す　デジタル表示を見ながら、お好みの温度に合わせる

設定範囲(℃)　押し続けると早送り

を押す	Lo→ 14→ 15→・・・・→28→29→30
を押す	30→29→28→・・・・→ 15→ 14→Lo

- 設定ボタンを 1回押すと 設定 を表示し、デジタル表示が室温表示から設定温度表示に変わります。続けて押すと、設定温度を変えることができます。
- 設定後、約8秒で 設定 が消え、デジタル表示が室温を表示します。

● Lo 運転　室温に関係なく「弱」燃焼だけの運転になります。

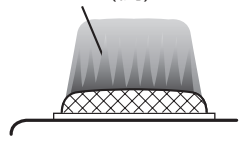
を、「 Lo 」表示するまで押し続けます。

- Lo 運転を設定すると省エネ運転、速暖運転は解除されます。(液晶表示も消灯します)

注意
- 室温表示は室温の目安です。部屋の温度計とは一致しないことがあります。
- 部屋の大きさや設置場所によっては、室温が設定した温度まで上昇しないことがあります。
- 点火後約2分間は、室温調節に関係なく「中」燃焼します。

こなってください。

異常燃焼

正常燃焼以外の燃焼

- 大きな黄色い炎が常時のびている。または、においがするなど。

処置方法

- 換気する。 2
- ルーバやエアーフィルターのほこりを取り除く。 24
- 変質灯油、不純灯油を使用したときは、給油タンクの油を抜き、きれいな灯油に入れかえる。 25
- お手入れ(クリーニング)する。 23

上記の処置をしても直らないときは、お買いあげの販売店またはもよりの「お客様ご相談窓口」にご相談ください。 31

運転のしかた

消 火

1 運転 入/切 **を押す**

- 運転ランプ、油量モニターが消え、「カチッ」と音が鳴り消火します。
- 確認窓から消火したことを確かめてください。

注意

- 長期間留守にするときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
- 点火・消火を短時間で繰り返さないでください。
  においが出ることがあります。
- 消火後、再点火するときは、対流送風機が止まってから、運転ボタンを押してください。

消火後約3分間は差込プラグを抜かないでください。

対流送風機が回転し、ストーブ内部冷却します。

3時間延長

■消し忘れ消火装置

ストーブの消し忘れによる万一の事故を防ぐために、**点火後約3時間**経過すると、**自動的に消火**します。

運転中に、「3時間延長」ボタンを押すと「ピッ」と音がし、押したときから約3時間運転を継続します。

- 残り時間ランプが次のようなときに**「3時間延長」ボタン**を押すと、

消灯	⇨	消灯
点灯	⇨	消灯
点滅	⇨	消灯

に変わります。

残り時間ランプの見かた

残り時間ランプは、消し忘れ消火までの残り時間を表示します。

	残り時間ランプ	消火までの時間
運転中	消灯	**1時間以上**
運転中	点灯	**1時間以内**
運転中	点滅＋チャイム	**15分以内**
消火	点滅＋チャイム	**自動消火**（運転ランプ消灯）

●自動消火後に再点火する場合は

「運転」ボタンを押して残り時間ランプの点滅を解除し、再び点火操作をおこなってください。

タイマー運転

- 時計が合っていることを確かめてから、タイマー設定してください。12
  時計合わせをしていないとタイマー設定できません。
- 部屋を暖めておきたい時刻に設定してください。自動的に設定時刻の0〜25分前に点火します。

1 運転 入/切 を押す

- 温度・タイマー設定ボタンを押すと、設定温度の変更ができます。
- 燃焼中は「2」の操作からおこなってください。自動的に消火し、タイマー設定を始めます。

2 タイマー を1秒以上押す

1秒押し

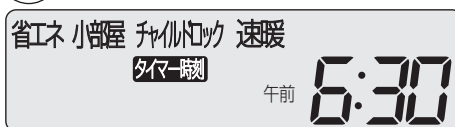
- タイマーランプが点灯し、運転ランプは消灯します。
- タイマー時刻 を表示し、デジタル表示はタイマー設定時刻表示に変わります。(約8秒間)

3 [－] または [＋] を押す

デジタル表示を見ながら
お好みの時刻に合わせる

- [＋] を押すと1分ずつ進み、[－] を押すと1分ずつ戻ります。
- 午前、午後も正しく合わせてください。

例 午前6時30分に合わせるとき

省エネ 小部屋 チャイルドロック 速暖
タイマー時刻
午前 6:30

これで設定完了です。
現在時刻表示に戻ります。

待機中に タイマー を1秒以上押すとタイマー設定時刻を見ることができます。
(約8秒後に現在時刻表示に戻ります)

- タイマー設定時刻表示中に [－] [＋] ボタンを押すとタイマー設定時刻の変更ができます。

待機中に解除したいとき **「運転」ボタンを押してください。**(タイマーランプ消灯)

ご希望の時刻に、お部屋が設定温度になるように早めに点火します。

点火後1時間で自動消火 (設定時刻の1時間後とは限りません)

- タイマーランプが点滅します。**「運転」ボタン**を押して、タイマーランプの点滅を解除してください。
- 燃焼中に3時間延長ボタンを押すと、タイマーランプが消灯し、通常運転になります。(押したときから約3時間で消火)

注意

- タイマー設定後に給油タンクを抜いたときや、地震や衝撃・停電などにより安全装置がはたらいたときは、タイマー設定が解除されます。運転ボタンを押して、再びタイマー設定をおこなってください。
- 設定したタイマー時刻は記憶されますが、差込プラグを抜いたり停電した場合は解除されます。

便利な機能

機能の選択 (表示されている機能が選択できます)

1 選 択 を押す
- 枠の点滅が、表示されます。

省エネ → 小部屋 → チャイルドロック → 速暖 → スピード点火 → お手入れ

押すごとに枠 の点滅が、矢印の順に移動します。

2 設定/解除 を押す
- 枠を表示し、機能が設定されます。
- 約8秒以内に押さないと、枠の表示が消えます。

省エネ運転

点火30分以降、室温が設定温度をこえると、自動的に燃料消費量を抑えて暖房します。

部屋条件により、室温が設定温度より約5℃上昇すると自動消火し、再び設定温度まで下がると点火します。 (省エネ運転を設定していないときは、室温が設定した温度より約5℃上昇しても、消火しません)

1 選 択 を押し、枠を省エネに合わせる

枠

省エネ 小部屋 チャイルドロック 速暖 スピード点火 お手入れ

- 液晶表示の**「省エネ」**表示に枠が点滅します。

2 設定/解除 を押す

省エネ 小部屋 チャイルドロック 速暖 スピード点火 お手入れ

- **「省エネ」**表示に枠を表示し、省エネ運転が設定されます。

● 省エネ運転を解除したいとき

もう一度上記の操作をしてください。**「省エネ」**表示の枠が消え、設定が解除されます。

注意
- Lo 運転(弱燃焼)にすると省エネ運転はできません。(設定は解除されます)

小部屋運転

自動的に、8畳程度のお部屋の暖房に適した発熱量に切り換わります。

1 選 択 を押し、枠を小部屋に合わせる

●液晶表示の**「小部屋」**表示に枠が点滅します。

2 設定/解除 を押す

省エネ 小部屋 チャイルドロック 速暖 スピード点火 お手入れ

●**「小部屋」**表示に枠を表示し、小部屋運転が設定されます。

●小部屋運転を解除したいとき

もう一度上記の操作をしてください。**「小部屋」**表示の枠が消え、設定が解除されます。

チャイルドロック

小さなお子様のいたずら防止や、誤って操作部のボタンを押しても作動しないようにしたいときに、お使いください。

1 選 択 を押し、枠をチャイルドロックに合わせる

枠
省エネ 小部屋 チャイルドロック 速暖 スピード点火 お手入れ

●液晶表示の**「チャイルドロック」**表示に枠が点滅します。

2 設定/解除 を押す

省エネ 小部屋 チャイルドロック 速暖 スピード点火 お手入れ

●**「チャイルドロック」**表示に枠を表示し、チャイルドロックが設定されます。

チャイルドロックを設定しているときは、安全性と使用性を考慮のため、下記の操作のみできます。(チャイルドロックの解除はできます)

運転ランプ点灯中	運転ランプ消灯中
運転ボタン「切」、3時間延長。	タイマー設定の解除。

●チャイルドロックを解除したいとき

もう一度上記の操作をしてください。
「チャイルドロック」表示の枠が消え、設定が解除されます。

便利な機能

速暖運転

お部屋をすばやく暖めます。(最長30分間)

1 選 択 **を押し、枠を速暖に合わせる**

- 液晶表示の**「速暖」**表示に枠が点滅します。

2 設定/解除 **を押す**

省エネ 小部屋 チャイルドロック 速暖 スピード点火 お手入れ

- **「速暖」**表示に枠を表示し、速暖運転が設定されます。

● 速暖運転を解除したいとき

もう一度上記の操作をしてください。**「速暖」**表示の枠が消え、設定が解除されます。

注意

- Lo運転(弱燃焼)時、および灯油切れ予告が始まると、速暖運転はできません。
- 速暖運転終了後(室温が設定温度をこえるまたは点火30分後)、表示は消えます。
- 速暖運転中は、室温が設定温度より高めに表示することがあります。

スピード点火

早く点火するための予熱をします。

1 選 択 **を押し、枠をスピード点火に合わせる**

省エネ 小部屋 チャイルドロック 速暖 スピード点火 お手入れ

- 液晶表示の**「スピード点火」**表示に枠が点滅します。

2 設定/解除 **を押す**

スピード点火

- **「スピード点火」**表示に枠を表示し、スピード点火が設定されます。

運転ボタンを押して「入」にすると、約15秒で点火します。
運転ボタンを「入」にする3分以上前に、スピード点火を設定しておかないと、スピード点火しません。

● スピード点火を解除したいとき

もう一度上記の操作をしてください。**「スピード点火」**表示の枠が消え、設定が解除されます。

注意

- スピード点火を設定した時は、ヒータ予熱していますのでストーブの上部が暖かくなります。また、1時間当たり 約80Wの電力を消費しますので、長時間ご使用にならないときは、スピード点火を解除してください。
- 一度運転すると、スピード点火は自動的に解除されます。
- スピード点火を設定した後、24時間以内に点火操作しないと解除されます。

クリーニング(から焼き)とは？
灯油を気化させる気化器にたまったタールを、
から焼きすることにより取り除きます。

お手入れ クリーニング(から焼き)

次のようなときに、クリーニングをしてください。
- 点火しない、炎が小さい、異常燃焼する、においが強いとき。
- 換気の状態が悪くないのに、 換気 表示が表示するとき。

- 本体が冷えてから、クリーニングを始めてください。
- クリーニング中は燃焼しませんがにおいや煙が出ますので、部屋の換気をおこなうか、屋外でおこなってください。
- 連続的に白煙が出る場合は故障ですので、お買いあげの販売店、または、もよりの「お客様ご相談窓口」にご相談ください。31

1 選択 を押し、枠をお手入れに合わせる

- 液晶表示の**「お手入れ」**表示に枠が点滅します。

2 設定/解除 を押す

- **「お手入れ」**表示に枠を表示し、運転ランプが点灯します。
- デジタル表示は「CL」になります。
- クリーニング中は、電磁ポンプのから打ち音(ポコポコ音)がします。

- 運転ボタンは、押さないでください。
  押すとクリーニングが解除されます。

エラー表示「U-2」が表示するとき

給油タンクを正しくセットしてください。
給油タンクが確実に入っていないとクリーニングできません。

1時間後自動的に終了します

- 運転ランプは消灯します。
- デジタル表示の「CL」と お手入れ が点滅します。

3 運転 入/切 を押し解除する

- デジタル表示は**「現在時刻」**表示になります。

注意
- クリーニング中に対震自動消火装置が作動したときは、運転を停止し、運転ランプが点滅します。運転ボタンを押して、ランプ表示を解除してからクリーニングをやり直してください。
- 誤って変質灯油、不純灯油を使用したためにクリーニングするときは、2～3回おこなってください。(1回では完全に回復しないことがあります)

日常の点検・手入れ

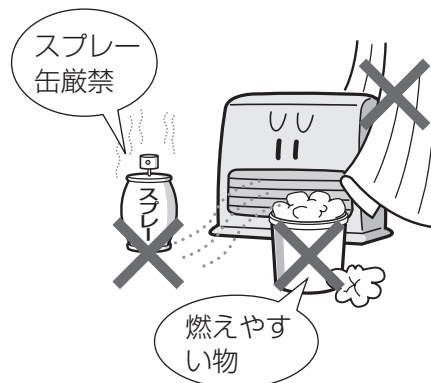
注意

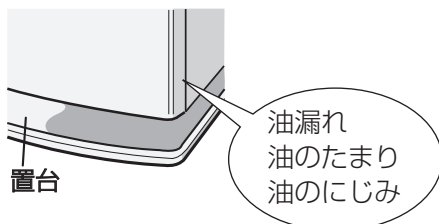
- 必ずストーブが冷えた後、差込プラグをコンセントから抜いておこなってください。
- 分解して、お手入れや掃除をしないでください。

けが･やけど･故障の原因になります。

使用ごと

●周囲の可燃物

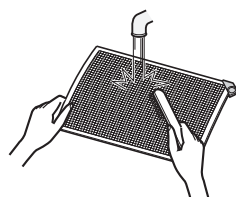
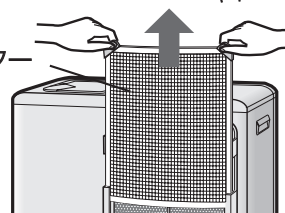
ストーブの周囲に燃えやすい物がないか、常に注意してください。
また、ストーブの近くにスプレー缶を絶対に放置しないでください。

●油漏れ、油のたまり、油のにじみがあるとき

油漏れのある場合は、差込プラグをコンセントから抜き、給油タンクを取り出してから、お買いあげの販売店、またはもよりの「お客様ご相談窓口」にご相談ください。 31

1週間に1回以上

●クリーンフィルターのお手入れ

クリーンフィルターを取りはずし、ブラシなどを使ってごみやほこりを取り除いてください。

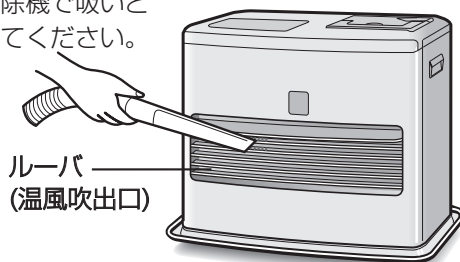
ごみやほこりによる目づまりは、異常燃焼、異常過熱の原因になります。

- 水洗いした場合は、よく乾かしてからきっちりとセットしてください。

クリーンフィルター
(温風空気取入口)

●本体・温風吹出口の掃除

柔らかい布でから拭きするか、うすめた中性洗剤をしみ込ませた布で拭いてください。

本体をベンジン、シンナーなどで拭かないでください。

- 温風吹出口のゴミ、ホコリなどは掃除機で吸いとってください。

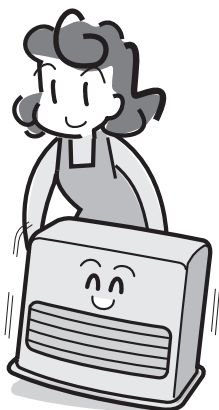
ルーバ
(温風吹出口)

●周囲の掃除

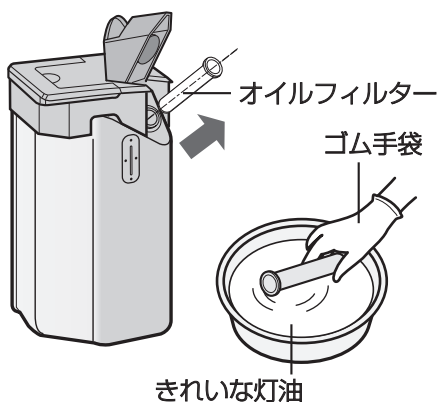
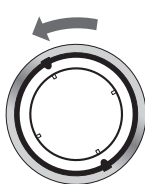
ストーブを移動し、器具周辺や器具の下のほこりを掃除してください。

周辺の床面、畳、カーペットなどが、変色することがあります。

1ヵ月に1回以上

●対震自動消火装置の点検

燃焼中にストーブをゆすって、対震自動消火装置が作動して消火するか、確認してください。

●オイルフィルターの掃除

オイルフィルターに、ごみなどがたまっていないか点検し、汚れているときは取り出して、きれいな灯油で洗ってください。

オイルフィルター外しかた

矢印方向に、止まるまで回し、引き抜く。

取り付けるときは
矢印の反対方向に止まるまで回す。

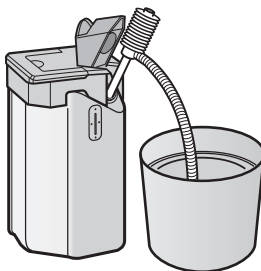
1シーズンに1回以上

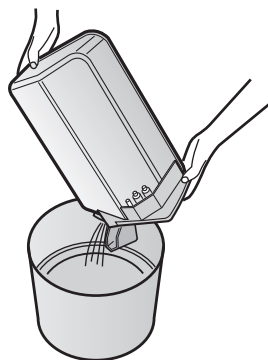
●給油タンクの水・油抜き

- 「U-1」表示したとき。
  (給油タンク外側や、底に水滴がついている場合は、乾いた布で拭いてから、もう一度点火操作をおこなってください)
- ストーブをおしまいになるとき。

結露により給油タンク内に水が混入する場合があります。水が残っていると、給油タンク内がさびて穴あきの原因になります。

1 市販のポンプで給油タンクの残油を抜き取る

- 給油口のオイルフィルターは、はずしてください。
- 給油タンクの残油が少量の場合は、「2」の操作からおこなってください。

プラスチック製の容器を使用した場合は、長時間そのまま放置しないでください。

2 残った残油で内部をよく洗ってから、残油・水を完全に抜き取って乾燥させる

少なくなって抜けにくいときは、給油口を下にして振ってください。

とってで手をはさまないようご注意ください。

※抜き取った灯油の処分は、灯油をお求めになった販売店にご相談ください。

異常の見分けかたと処置方法

異常の原因と処置方法

異常が生じたときは、デジタル表示、ランプ表示、チャイムなどでお知らせし、点火しなかったり消火したりしますので、下記の処置をおこなってください。処置をしても良くならない場合は、お買いあげの販売店、またはもよりの「お客様ご相談窓口」にご相談ください。31
(ランプが点滅しているときは、**「運転」ボタン**を押して解除してください)

表　示	原　因	処置方法
残り時間ランプ点滅	点火後、または3時間延長ボタンを押してから3時間経過した。　(消し忘れ消火装置の作動)	点火操作をおこなってください。18
タイマーランプ点滅	タイマー運転で点火後、1時間経過した。(タイマー運転開始後1時間で自動消火します)	点火操作をおこなってください。19
給油・運転ランプ 油量モニター点滅	灯油がなくなった。[電磁ポンプのから打ち音 (ポコポコ音) がして消火します]	給油してください。14
換気 表示、または 換気・運転ランプ点滅	●換気不足。 ●クリーンフィルターが目づまりした。(不完全燃焼防止装置の作動)	●部屋の換気をする。2 ●クリーンフィルターの掃除をする。24 ご使用中は必ず1時間に1～2回換気してください。
運転ランプ点滅	強い地震(震度約5以上)や衝撃を受けた。(対震自動消火装置の作動)	ストーブの周辺に異常がないか確認し、点火操作をおこなってください。
	クリーンフィルターの目づまりや、ルーバ部がふさがれ、本体内部の温度が異常に上昇した。(過熱防止装置の作動)	原因を取り除き、本体内部が十分に冷えてから点火操作をおこなってください。
	●点火ミスした。 ●異常燃焼した。　(点火安全装置の作動)	原因を取り除いてから点火操作をおこなってください。
	瞬時停電があった。	点火操作をおこなってください。
全ランプ消灯	●停電した。 ●差込プラグが抜けた。(停電安全装置の作動)	再通電後、点火操作をおこなってください。
U-1 運転ランプ点滅	給油タンクに水が混入した。	給油タンクの水抜きをしてください。25
U-2 運転ランプ点滅	●ストーブに給油タンクが正しくセットされていない。 ●燃焼中に給油タンクを抜いた。	ストーブに給油タンクを正しくセットしてください。14
	給油タンク挿入部底面に、ゴミなどがはさまっている。	ゴミなどを取り除いてください。
E-0 ～ E-8	電気系統の異常。	差込プラグを抜いて、約10秒以上あけて、ふたたび差し込みもう一度、運転操作をおこなってください。28

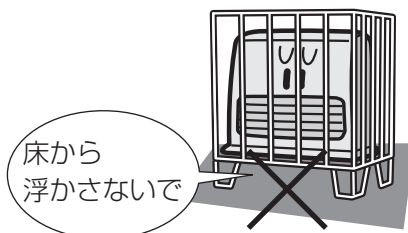
炎が小さくなったり、においが強くなったり、点火しなくなったりした場合は、変質灯油、不純灯油を使用した可能性があります。一度お手入れ(クリーニング)をおこなってください。23

次のような状態は故障ではありません

状態		説明
点火時	初めて使用するとき、においや煙が出る。	耐熱塗料、ほこり、防錆油が焼けるためで、2～3時間の使用でなくなります。 16
	点火前に「ポコポコ音」がする。	電磁ポンプの運転音です。 16
	点火時に白煙がでる。	炎がバーナ全体に回るまでの間、一時的に白煙が出ることがあります。
	点火時に黄色い炎が出る。	バーナが冷えているためで、1～2分でなくなります。
	点火、消火、および発熱量が切り換わるときに「ピチピチ音」がする。	加熱、冷却時に出る金属の膨張、収縮音です。
燃焼中	点火ヒータなどが赤くなる。	炎に熱せられ、赤熱するためです。
	「シュー音」がする。	気化した灯油が吹き出す音です。
	炎の色がオレンジ色になる。	炎色反応によるものです。 ● 空気中にほこりが多い場合。 ● 超音波加湿器を使用している場合。 16
	弱燃焼時、バーナの網が赤熱する。	炎に熱せられるためです。 16
	省エネ運転中、突然消火した。(運転ランプ点灯)	省エネ運転中の室温調節による自動消火です。室温が設定温度に下がると、自動的に点火します。 20
タイマー運転中	タイマーを設定したのに、運転を開始しない。	● タイマー運転中に停電した、または対震自動消火装置が作動したためです。 19 ● 現在時刻が正しく設定されているか、確認してください。 12
消火時	消火後、対流送風機が回転する。	ストーブ内部冷却のため、回転します。消火約3分後に停止します。 18

注意

次のような使用状態でも、換気 表示をしたり消火したりする場合があります。

- 置台を浮かして運転。
- 変質灯油、不純灯油を使用。 13
- ストーブの近くでシリコーンを配合した枝毛コート液や、ヘアートリートメント、つや出し剤などを使用。 6

異常の見分けかたと処置方法

異常の早見表

現象 ➡ / 原因 ⬇		運転ランプが点灯しない	点火しない	燃焼中 消火する	燃焼中 においがする	燃焼中 異常燃焼になる	燃焼中 炎が大きくならない	処置方法 ⬇
差込プラグがコンセントから抜けている。		●		●				差込プラグをコンセントに差し込む。 11
停電した。		●		●				停電復帰を待つ。 26
チャイルドロックが設定されている。		●						解除する。 21
対震自動消火装置が作動した。			●	●				振動しない水平な場所で使用する。 5
燃料	灯油切れ。		●	●				給油する。 14
燃料	変質灯油(持ち越し灯油)、不純灯油を使用した。		●	●	●	●	●	● 良質の灯油に交換する。 ● クリーニングする。 23
燃料	水が混入した。(U- 1表示)		●	●				給油タンクの水抜きをする。 25
気化器の中が汚れている。			●	●	●	●	●	お手入れ(クリーニング)する。 23
油がこぼれたままになっている。					●			こぼれた油を拭き取る。 24
換気が不十分である。				●	●	●		換気する。 2
ルーバやクリーンフィルターがふさがれた。			●	●	●	●		原因を取り除く。 24

上記の処置方法により処置しても良くならない場合は、お買いあげの販売店、またはもよりの「お客様ご相談窓口」にご相談ください。 31

エラー表示

デジタル表示	内　容	処置方法
U- 1	給油タンクに水混入	給油タンクの水抜きをしてください。 25
U-2	ストーブに給油タンクがセットされていない	給油タンクをストーブに正しくセットしてください。 14
E-0	バルブサーミスタ異常	差込プラグを抜いて、約10秒以上あけて、ふたたび差し込み、もう一度運転操作をおこなってください。
E- 1	予熱時気化器温度が上がらない	
E-2	燃焼時気化器温度が低い	
E-3	燃焼時気化器温度が高い	
E-4	炎検知器異常	
E-5	自己保持回路異常	
E-7	電源クロック異常	
E-8	過熱防止サーミスタ異常	

繰り返し表示が出るときは、お買いあげの販売店、またはもよりの「お客様ご相談窓口」に、ご相談ください。 31

保 管(長期間使用しない場合)

保管時のお手入れ

差込プラグを抜き、次の要領でお手入れしてください。

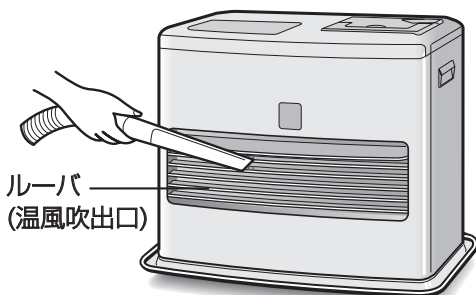
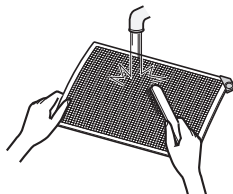
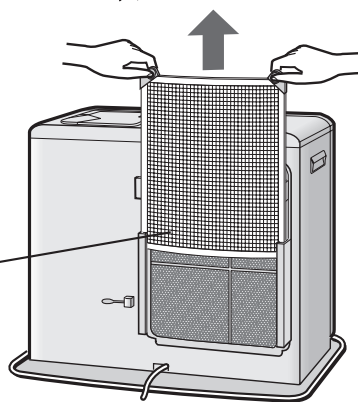
分解してお手入れや掃除をしないでください。

1 給油タンクの油を抜き取る 25

オイルフィルターを外して、内部を残油でよく洗ってから、残油・水を完全に抜き取って乾燥させます。
抜き取ったあと、給油タンクはストーブにセットしてください。

とってで手をつめないようご注意ください。

2 本体、ルーバ、クリーンフィルターを掃除する 24

ほこりを取り除きます。

● 水洗いした場合は、よく乾かしてからきっちりとセットしてください。

3 保管する

ストーブを包装箱に納め、風通しの良いところに保管してください。
付属品(取扱説明書、保証書)も、必ず一緒に保管してください。

ストーブは傾けたり、横倒しにしたりして保管しないでください。

注意

● 灯油は翌シーズンに持ち越さず、使いきるようにしてください。
● 引っ越しなどの運搬時は、給油タンクの油を抜き取り、傾けないように静かに運搬してください。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは 出張修理

1 「異常の見分けかたと処置方法」26~28を調べてください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてください。

3 お買いあげの販売店に次のことをお知らせください。
- 品名：石油ファンヒーター ●型名：(保証書に記載の型名)
- お買いあげ日(年月日) ●故障の状態 (具体的に)
- ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- お名前 ●電話番号 ●ご訪問希望日

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
  保証書は、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。
ただし、次のような原因による故障および事故につきましては、保証の対象となりませんので、ご注意ください。
- 変質灯油や不純灯油など、また灯油以外の燃料を使用したために、故障や事故になった場合。
- その他、取扱説明書に記載されている注意事項が守られず、誤った使いかたをされた場合。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、石油ファンヒーターの補修用性能部品を製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

仕様

型式の呼び		OK-N53SR	OK-N58SR
種類		気化式、強制通気形、強制対流形	
点火方式		ヒータ点火	
使用燃料		灯油 (JIS1号灯油)	
燃料消費量	最大	0.553L/h	0.606L/h
	最小	0.091L/h	0.121L/h
暖房出力	最大	5.30kW (4,560kcal/h)	5.80kW (4,990kcal/h)
	最小	0.87kW (750kcal/h)	1.16kW (1,000kcal/h)
騒音値※	最大	41dB	42dB
	最小	26dB	26dB
油タンク容量		9.0L	
燃焼継続時間		約16.3時間 (最大燃焼時)	約14.9時間 (最大燃焼時)
標準適室		木造 23.0m²(14畳) コンクリート31.5m²(19畳)	木造 25.0m²(15畳) コンクリート33.0m²(20畳)
外形寸法		高さ447mm・幅554mm奥行387mm (置台含む)	
質量		15.1kg	
電源電圧及び周波数		単相100V 50/60Hz	
電流ヒューズ		125V 7A	
定格消費電力(50/60Hz)	最大消費電力	500/ 500W (点火時)	500/ 500W (点火時)
	燃焼時消費電力	70/ 67W	96/ 93W
	クリーニング時	230/ 230W	230/ 230W
	運転停止時	2.4/ 2.2W	2.4/ 2.2W
安全装置		不完全燃焼防止装置、対震自動消火装置、過熱防止装置 点火安全装置、停電安全装置、消し忘れ消火装置	
付属品		●取扱説明書 ●保証書	

※騒音値はJIS S 3031に基づく測定の正面値です。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は…… **シャープ修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は……… **シャープお客様相談センター** へ

シャープ修理相談センター

● **修理相談センター** (沖縄・奄美地区を除く)

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。
(注) 携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		〈東日本地区〉	〈西日本地区〉
●**携帯電話**／PHSでのご利用は……	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
●FAXを送信される場合は…………	(ＦＡＸ)	043-299-3865	06-6792-3221

●**沖縄・奄美地区**については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ 「**持込修理**」および「**部品購入**」のご相談 は、上記「**修理相談センター**」のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)
〔ただし、沖縄·奄美地区〕は…＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)

担当地区	拠 点 名	電話番号	郵便番号	所 在 地
北海道地区	札　幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東 北 地区	仙　台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関 東 地区	埼　玉 サービスセンター	048-666-7987	〒330-0038	さいたま市宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東　京 テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多　摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千　葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横　浜 サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東 海 地区	静　岡 サービスセンター	054-285-9340	〒422-8006	静岡市曲金6-8-44
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北 陸 地区	金　沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚町4-103
近 畿 地区	京　都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大　阪 テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神　戸 サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中 国 地区	広　島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四 国 地区	高　松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九 州 地区	福　岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美	那　覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

シャープお客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

東日本相談室	TEL **043-297-4649**	FAX **043-299-8280**	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06-6621-4649**	FAX **06-6792-5993**	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。(0204)

部品交換

部品交換が必要な場合には、お買いあげの販売店、または (財)日本石油燃焼機器保守協会でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)などのいる販売店に依頼してください。

●長期間の使用により劣化しやすい部品
点火ヒータ、炎検知器、気化器、バーナ、電磁ポンプ、オイルフィルター、電気回路部品など。

●変質灯油、不純灯油の使用により劣化しやすい部品
気化器、バーナ、電磁ポンプ、オイルフィルターなど。

定期点検

製品の寿命をより長く、より良い燃焼で快適にお使いいただくため、2年に1回程度シーズン終了後などにお買いあげの販売店、修理資格者〔(財)日本石油燃焼機器保守協会 (TEL03-3499-2928)でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)〕などのいる店、またはもよりの「お客様ご相談窓口」にご相談ください。サービスマンが点検いたします。点検の結果、万一具合の悪い部分がございましたときは、お客様とご相談のうえ修理させていただきます。

お客様へ

別売部品

ルーバーガード　品番：F0105
小さなお子様のいるご家庭でご利用ください。
お買いあげの販売店または「シャープ修理相談センター」にご相談ください。31

長年ご使用の石油ファンヒーターの点検を!

こんな症状はありませんか?
- ●油漏れがある。
- ●強いニオイやススが出る。
- ●運転中に異常な音や振動がする。
- ●消火操作しても火が消えない。
- ●その他の異常や故障がある。

故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店に、ご相談ください。

● 製品についてのお問い合わせは… シャープお客様相談センター	東日本相談室 TEL 043-297-4649 FAX 043-299-8280 西日本相談室 TEL 06-6621-4649 FAX 06-6792-5993
《受付時間》月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)	
● 修理のご相談は…	31ページ記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。
● シャープホームページ	http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社
本　　　　　社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

この取扱説明書は，環境にやさしい再生紙および、大豆油インキを使用しています。
TINSJA259BDEZ 02E0 ①